

第1回 大阪府市都市魅力戦略推進会議議事概要

1 開催日時

平成24年12月3日(月) 15:00～15:45

2 場所

大阪府庁本館3階 特別会議室

3 出席者

橋爪特別顧問、池末特別参与、嘉名特別参与、中川特別参与、橋本特別参与
大阪商工会議所 吉田地域振興部長、関西経済同友会 松尾事務局次長兼企画調査部長、
関西経済連合会 神田地域連携部長

4 議事概要

1) 役員の選出

- ・ 委員互選により橋爪特別顧問が会長に選出
- ・ 委員互選により嘉名特別参与が副会長に選出

2) 報告事項

【「大阪都市魅力創造戦略」(素案)及び「大阪の観光戦略」(素案)について事務局より説明】

(橋本特別参与)

- ・ 戦略については、従前の都市魅力戦略会議においてかなり議論をしてきた内容であり、特に大きな変更もないのであればこの内容で構わないと思う。

(嘉名特別参与)

- ・ 内容については問題ないと思うが、今後戦略を進めていくにあたって、グランドデザインとの一体的な推進を図る必要があり、体制をどのようにするのか、どのように連携をしていくのが重要である。

(池末特別参与)

- ・ 具体化のスケジュールについて、今回会議の条例設置による見直しにより会議の運営が停止されたが、スケジュールに影響はないのか？

(府西野都市魅力課長)

- ・ 現在のところ特に変更はない。スケジュールについては参考資料であり、毎年見直しをしながら進めていきたい。

(橋爪特別顧問)

- ・ 観光戦略の目標は2020年となっているが、今後見直しやバージョンアップはいつ行うのか？

(府中村国際交流・観光課長)

- ・ 2016 年が中間目標となっており、必要があればその時点で改定を行う。

(大商)

- ・ 経済界に成長戦略やグランドデザインなどそれぞれに参画せよと言われるが以前から申し上げているとおり都市魅力戦略も加えて一本化をしていただきたい。
- ・ 2015 年のシンボルイヤーについては民間が中心となっているが、どういったところを対象としているのか？いずれにしても行政が主導しないと困難と考えている。

(府大下都市魅力創造局長)

- ・ グランドデザインとは一体的に推進していきたいと考えており、会議を 1 つにするなど効率的に進めてまいりたい。
- ・ シンボルイヤーについては、行政が狭い範囲で検討するのではなく、民間の自由な発想で進めたいということ。行政は規制緩和など行政の役割をきっちりと果たし、積極的にサポートをしてまいりたい。

(関経連)

- ・ うめきたなど具体的に動き始めている中、グランドデザインと一体的に進め全体を見渡していただきたい。
- ・ 関西広域連合にも観光計画や目標があり、そちらとの連携も必要

(府福田府民文化部長)

- ・ グランドデザインとは本会議での議論も含めて一体的に進めてまいりたい。
- ・ 広域連合にもこちらから積極的に話をしていきたい。

(橋爪特別顧問)

- ・ 関西広域連合の次期計画策定に向けて、府市から積極的に訴えていってほしい。

3) その他

【今後の進め方について事務局より説明】

(嘉名特別参与)

- ・ これまで都市魅力戦略会議においてはワーキンググループ（WG）を設置して検討をしていたが、今後はどのように進めるのか？

(府木村参事)

- ・ 今後もWGを設置したいと考えており、現在規定等を手続き中である。
- ・ WGについても基本公開で行いたいと考えている。

(橋爪特別顧問)

- ・ 今後は府内（大阪市域外）の案件も検討するのか？

(府木村参事)

- ・ 大阪市域が中心になると思うが、府全域の話も今後出てくると思われる。

(池末特別参与)

- ・ またWGが始まって個別課題についての検討が再開されると思うが、何か我々の役割に変化はあるのか？

(府木村参事)

- ・ 行政の手続きだけの問題であり、特別顧問・特別参与の皆様の役割等については特に変更はない。ただしWGについても原則公開とさせていただくことになった。

(橋爪特別顧問)

- ・ 本年2月から議論をしてきたものがようやく成案となることになる。今後は3つの重点取組や重点エリアでの取組みなどを進め、世界の都市間競争に打ち勝つ大阪をめざしていきたい。

(市長瀬都市魅力戦略担当課長)

- ・ 今後の予定については現在調整中であり、後日連絡させていただく。